

運送業界の健康支援を生きがいに



132 SAS事故ニュースで感じること

◆適切な治療で乗務可能
 本件について、事業用自動車事故調査委員会が報告書において示した再発防止対策を要約すると…。

・事業者は仮にSASと診断されても、適切に治療を行うことにより安全な運行を行う

◆SASで意識消失
 本年1月、仙台市で回送中の市バスが田んぼに転落した事故では、運転者が重症SASの発作で意識を失ったとされています。その後、市交通

◆SAS放置の恐ろしさ
 これら2件のケースから、「治療を受けていなかった」「事業者が把握していなかった」ことなどが明らかになっています。当法人にも事故後に、「ドライバーのSASスクリーニング検査をお願いしたい」と検査を申し込まれる事業者も多いのですが、事故が起きてからでは遅すぎるのです。「事故を起こさないための事前チェックがSASスクリーニング検査」であることを、この機会に改めてお伝えしたいと思います。職業ドライバーは当然の前にSASの事前チェックを行うという時代が来れば、事故は確実に減少すると確信します。それは確立した治療法があるからです。

◆SASで意識消失
 本年1月、仙台市で回送中の市バスが田んぼに転落した事故では、運転者が重症SASの発作で意識を失ったとされています。その後、市交通

◆SAS放置の恐ろしさ
 これら2件のケースから、「治療を受けていなかった」「事業者が把握していなかった」ことなどが明らかになっています。当法人にも事故後に、「ドライバーのSASスクリーニング検査をお願いしたい」と検査を申し込まれる事業者も多いのですが、事故が起きてからでは遅すぎるのです。「事故を起こさないための事前チェックがSASスクリーニング検査」であることを、この機会に改めてお伝えしたいと思います。職業ドライバーは当然の前にSASの事前チェックを行うという時代が来れば、事故は確実に減少すると確信します。それは確立した治療法があるからです。

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
 NPO 法人 ヘルスケアネットワーク (OCHIS)
 副理事長 作本 貞子
 「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
 TEL : 06-6965-3666
 FAX : 06-6965-5261
 東京オフィス TEL : 03-3295-1271
 E-mail sakumoto@ochis-net.com
 HP http://sas.ochis-net.jp/

(次回は7月11日号に掲載)